

洞泉市営住宅 2 号棟改修（建築主体）工事 図面リスト

[illegible]

特記仕様書

- (1) 本工事は、国土交通省大臣官房官庁営善部監修公共建築工事標準仕様書(最新版)同改修工事標準仕様書(最新版)に基づき施工する。
- (2) 工事着手・施工・完成にあたり、関係官公庁その他関係機関への必要な届出、手続きを遅滞なく行うとともに、監督員の指示に従い、誠実に施工すること。
- (3) 設計図書に疑義が生じた場合は、直ちに監督員の指示を仰ぐこと。なお、設計図書に記載のない事項でも処理上、当然必要なもの、及び軽微な変更は請負契約工事費の範囲で施工すること。
- (4) 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」並びに「建設工事に係る資材の再資源化に関する法律」に準拠し発生廃材が適切に処理されること。
- (5) 工事中は、労働災害の防止は勿論、第三者にも注意し安全管理に努めること。
- (6) 作業中は「労働安全衛生規則」を遵守し、作業員に対して安全管理の徹底を図ること。
- (7) 作業内容を入居者、近隣に周知すること。
- (8) 強風時の作業は解体材、発生材の飛散防止に努めるとともに、埃等で周辺への影響を及ぼすことのないよう対策処置を講ずること。
- (9) 工事用水道及び工事用電気は、原則、請負者負担とする。
- (10) クレーン車、その他重機使用に際し前面道路への影響が及ぶ場合は、交通整理員を適切に配置し、通行の安全を確保すること。
- (11) 工事施工の各段階において、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁、粉塵等の影響が生じないよう、周辺環境の保全に努めるとともに、周辺道路の環境悪化防止に努めること。
- (12) 重機進入経路及び解体材搬出経路は、仮設計画書を提出すること。
- (13) 産業廃棄物管理票（マニフェストE票）を提出すること。
本工事では、岩手県産業廃棄物税相当額を計上している。本工事で発生する建設廃棄物のうち、岩手県内の最終処分場（中間処理施設経由も含む）に搬入される産業廃棄物については岩手県産業廃棄物税が課税されているので適正に処理すること。
- (14) 写真管理：着工前、竣工後の完成写真と、各工事工程写真（産業廃棄物処理関係含む）を提出すること。
- (15) 本工事にあたっては、施工後に階段、通路、住戸ﾊﾞﾗﾝﾀﾞ床等、周囲の清掃を行うこと。
- (16) 本工事にあたっては、関係所管部所と充分協議すると共に、入居者に迷惑を及ぼすことのないように施工計画をたて施工のこと。

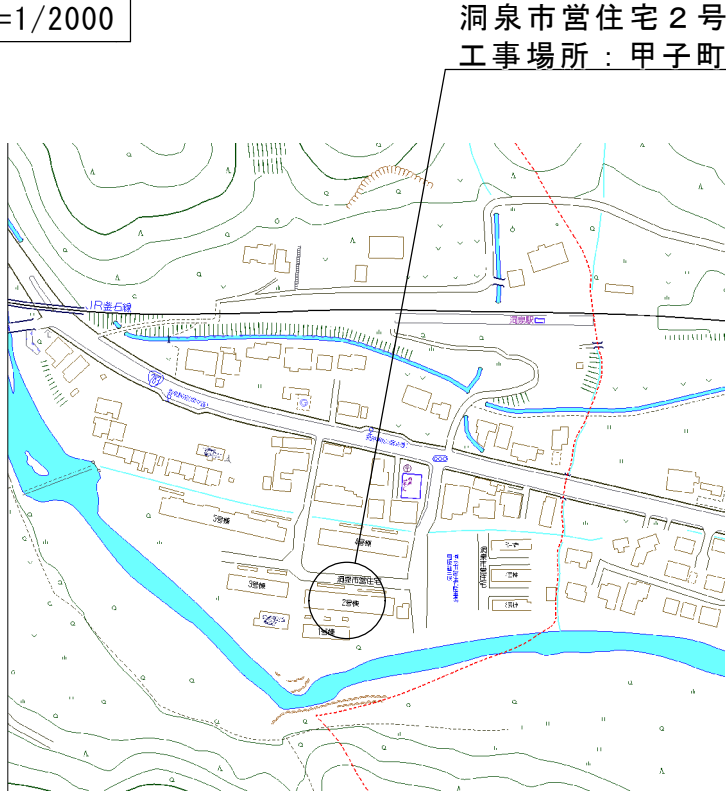
工事カルテ作成・登録

請負者は、受注時又は変更時において工事請負代金が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請しなければならない(ただし、工事請負代金500万円以上2500万円未満の工事については、受注・訂正時のみ登録するものとする。)。また、(財)日本建設情報総合センター発行の「工事カルテ受領書」の写しを監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

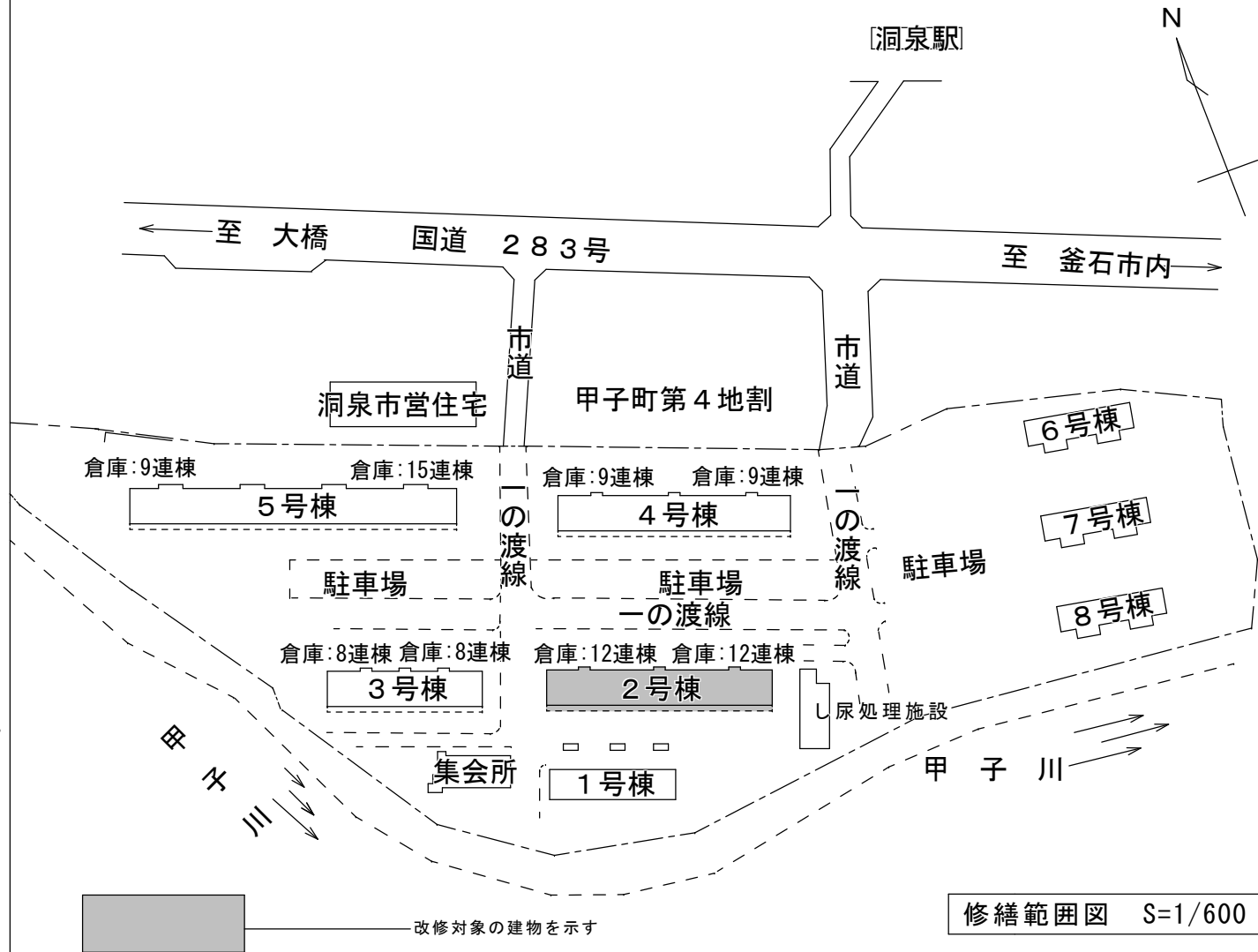
細目仕様

- (1) 外壁修繕工事
- 1) 調査報告書
- 外部足場（低層部は脚立足場等も可）にて外壁調査（目視及び打診）を行った後、調査報告書を提出し、事前に監督職員と協議の上、補修箇所を決定するものとする。
- 2) 外壁等補修工事
- i) 浮き部補修
- モルタルの浮き補修において、上裏は注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法（16本／㎡）、それ以外は注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法（9本／㎡）とする。また狭幅部（幅200mm以下で帯状にはく離している幅の狭い箇所）には、幅中央5本／㎡とする。なおアンカーピンはステンレス製とする。塗装色については監督職員に確認すること。
- ii) クラック部補修
- 調査でクラック部分を発見した場合は、監督職員の指示により次のいずれかとする。
- ・シール工法
- クラック幅0.2mm未満に適用し、シーリング材は可とう性エポキシ樹脂とする。
- ・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
- クラック幅0.2～1.0mm未満に適用し、注入口間隔は200～300mmとする。
- ・Uカットシール材充填工法
- クラック幅1.0mm以上に適用し、シーリング材は可とう性エポキシ樹脂とする。
- iii) 欠損部補修
- 調査で欠損部分を発見した場合は、監督職員の指示により次のいずれかとする。
- ・小規模（0.25㎡以下程度）欠損部は被着面にプライマーを塗布した後、エポキシ樹脂モルタルの充填を行う。
- ・その他の欠損部は、モルタル塗り替え工法（剥離防止工法併用）とする。
- いずれの場合も脆弱部分はハンマー等ですべて除去し、爆裂等により鉄筋が露出している場合は鉄筋腐食補修を行う。
- (2) 仮設工事
- 1) 仮設足場
- 仮設足場は「労働安全衛生規則の一部を改正する省令（平成21年厚生労働省令第23号）」及び「手すり先行工法に関するガイドライン」を適用する。足場の種類は、枠組み足場（ブラケット抱き足場、クサビ型足場も可）とする。補修後は整理清掃をすること。
- 2) 安全の確保
- 資材の搬出入時及び作業時には、安全を確保すること。
- (3) 中間検査
- 「外壁調査報告書」の確認時及び補修完了時に、監督職員立会の検査を行う。


付近見取り図 S=1/2000

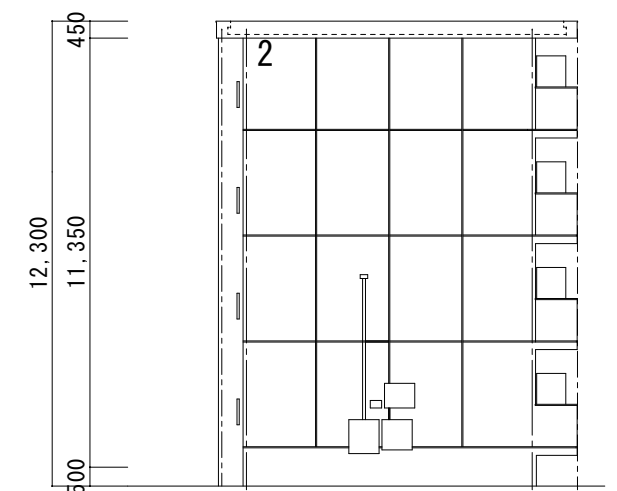
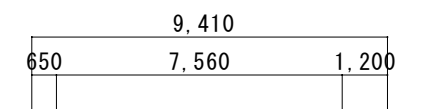
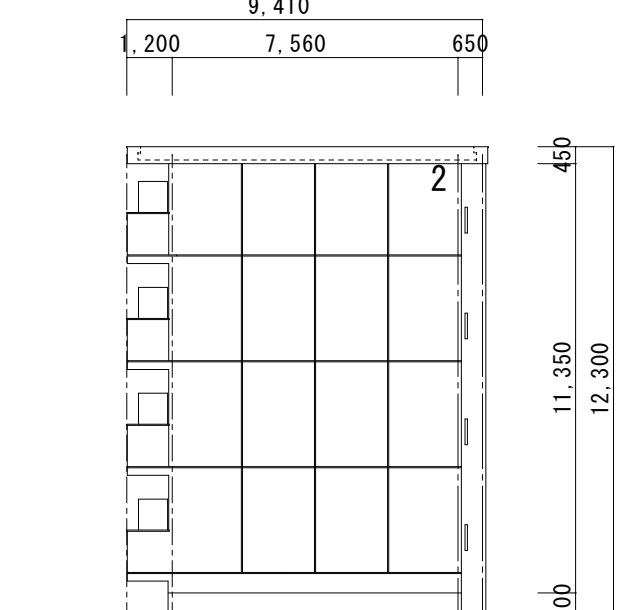
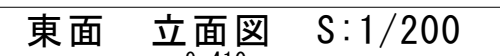
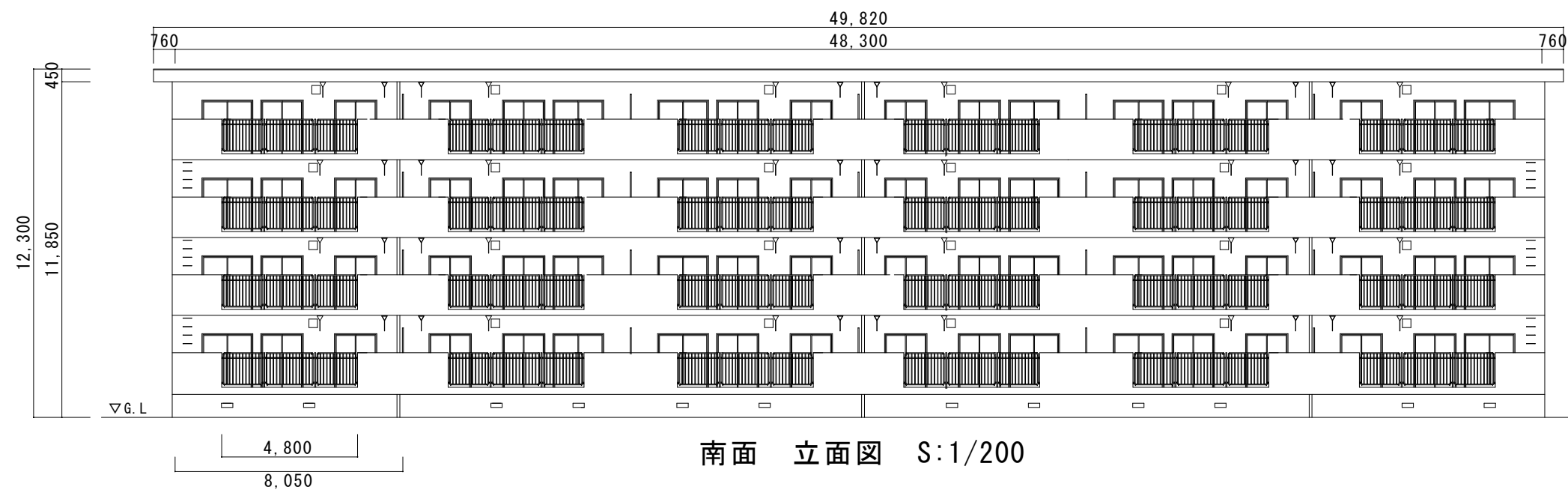
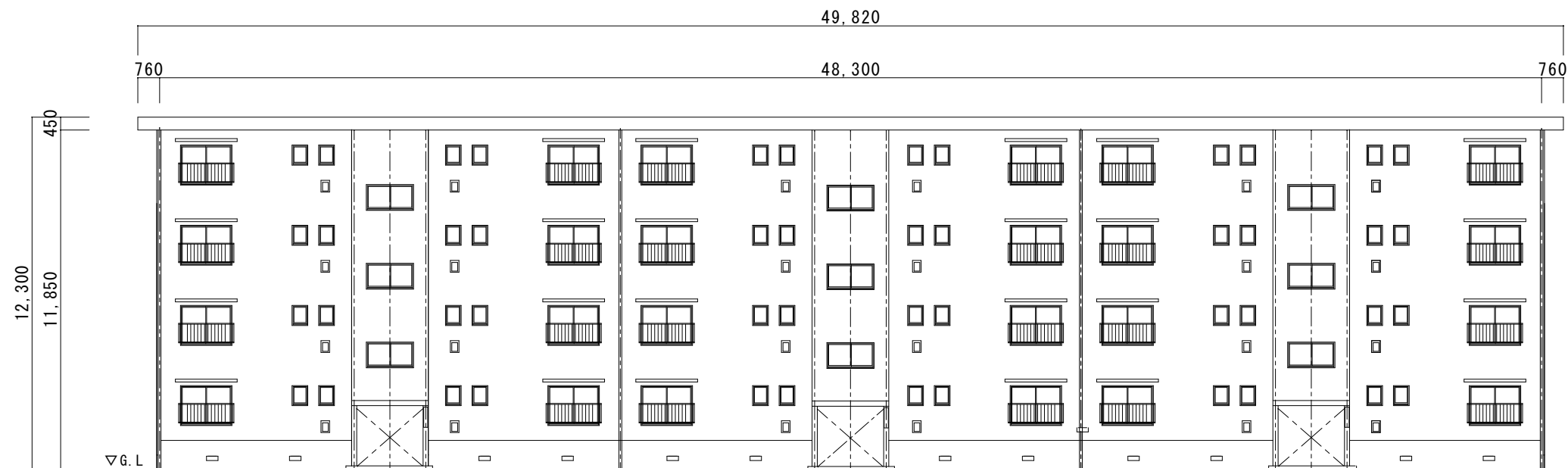


洞泉市営住宅2号棟
工事場所：甲子町第4地割189番地1号

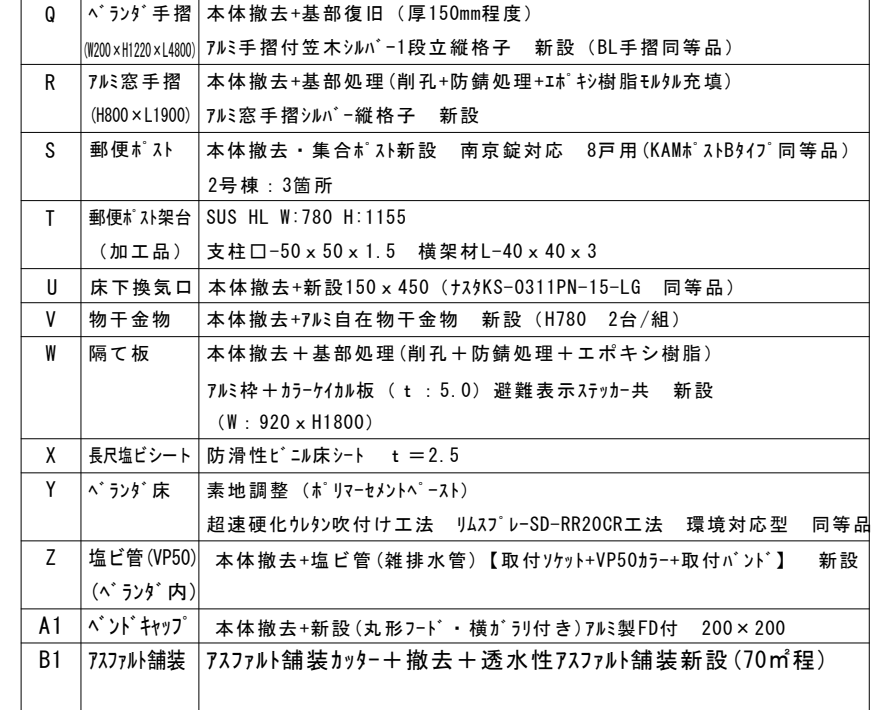
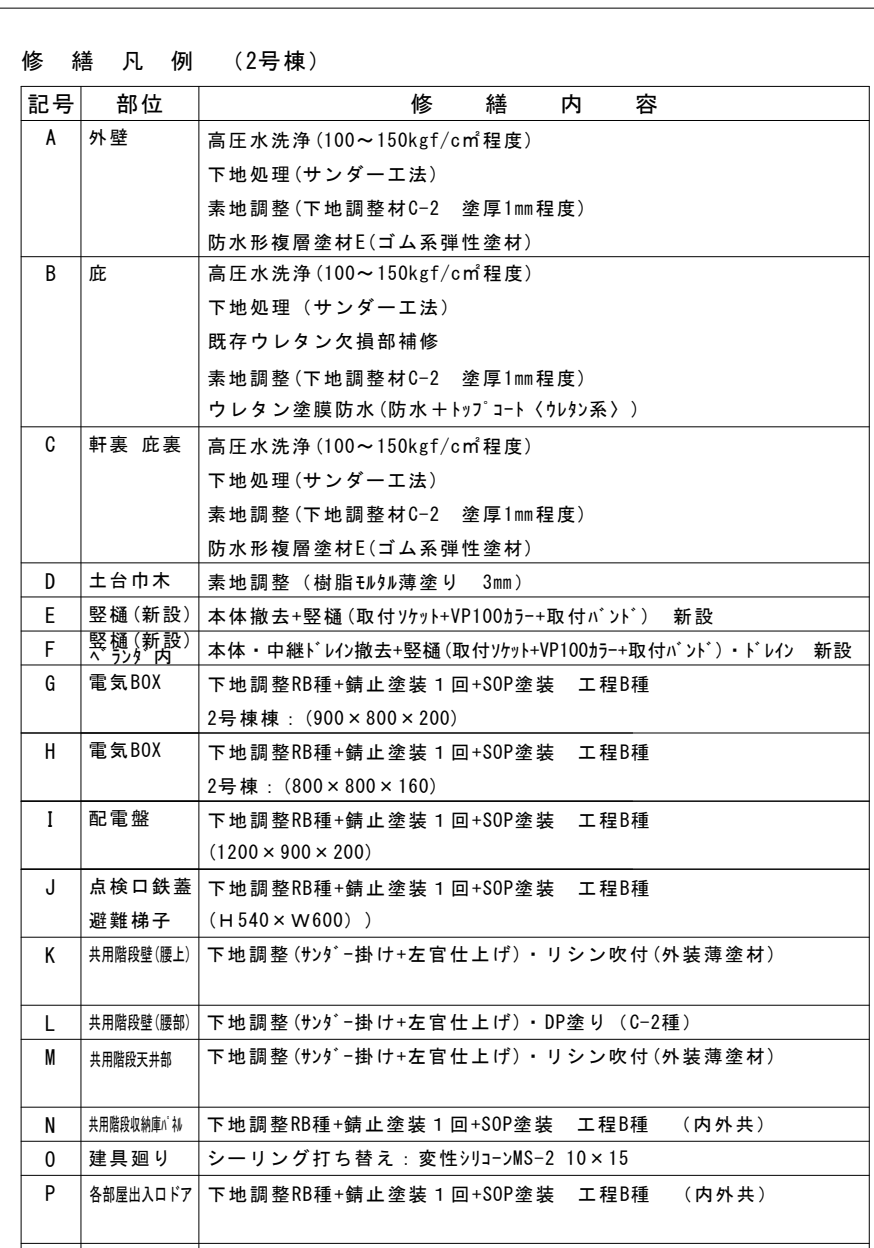


修繕範囲図 S=1/600

 釜石市建設部都市計画課	課長	主幹	補佐	設計	係	工事名 洞泉市営住宅2号棟改修（建築主体）工事	図面名 特記仕様書・付近見取り図・修繕範囲図	
						令和4年 7月	縮尺 1/2000、1/600	A－1



西面 立面图 S:1/200



洞泉市営住宅 2 号棟改修（建築主体）工事

参 考 資 料

釜石市

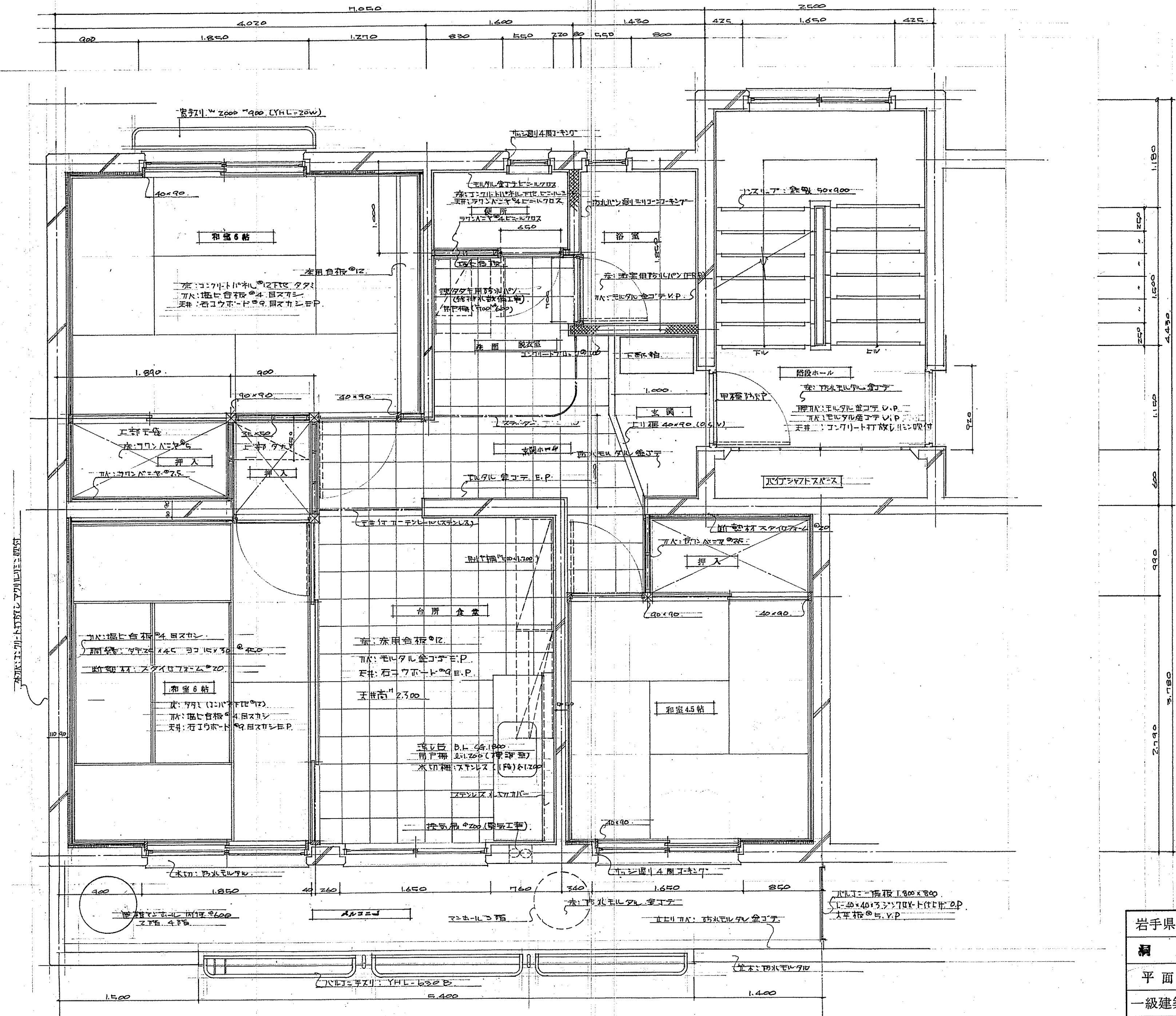
著 樣 仕 記 特

工事名称	洞泉公園住宅建築工事	
工事場所	名古屋市甲子町	
竣工期限		
建物概要		RC4階 2戸
工事項目	1.給水設備工事 2.汚水排水通気設備工事 3.衛生設備工事 4.ガス設備工事 5.市水道引込工事 6.屋外排水設備工事	屋内給水設備 屋内 引込及び屋内配管
一般事項	仕様書	本工事は工事項目に示した仕様書並びに設計図に基づき施工する。記載なきものは建設省大臣官庁官繕工事部制定及び日本住宅工団の“機械設備工事共通仕様書”並に名古屋市上下水道条例、屋外ガスガス供給規定に基づき施工する。
	材料(機器)の選定	機器材料類はJIS規格を以て日本住宅工団用(品)相当の機器を選定する。その他は便宜の承認を得たものとする。
	検査及び試験	水压通水テスト等は便宜の立会いを要する。やむを得ない場合は多量で代行する。
	提出書類	着工から竣功までは各品出工程表施工間竣功図を提出する。なお竣功時には各工種の写真を添えて提出する。
	質疑応答	設計図及び設計書に疑問の点がある場合は、事前に申し出て指示を受けることとする。
工事概要	1.給水設備工事	本工事は用地内道路に埋設されている市上水管より分岐(75×50)を地圧により各階へ給水する。又各階パイプシャフトは隔測式自動空気弁式を排水路に取付け、換気管を一階階段室壁に埋込とし、水道負担金は本工事に含み、隔測メーターの配線は電気工事に含み、管材は塩化ビニル鋼管(VB)とする。
	2.汚水排水通気設備工事	便器からの排水は床下排水型とし、立管にはルーフト式通気管を設ける。各所排水はバルブを以て立管を排水する。4階排水上端部は伸頂通気とし、開口部は防虫網を以てつける。他の排水は一つのパイプシャフト内に両側別々の立管を排水し、通気はルーフト式とする。但し通気は立管を一つにする。
	3.衛生設備工事	設計図通り設置する。JIS A 5207(衛生陶器)の規格とし、陶器の厚さは厚とする。
	4.ガス設備工事	用地内道路に埋設されているガス管より(50×40)にて分岐し各パイプシャフトにてガスメーターを設け、ガス計(双口ガス表)及びガス栓を既設1カ所の依傍とする。
	5.市水道引込工事	分水標75×50から3ヶ所のパイプシャフトへ不凍水接枝を経て50を給水する。管材は塩化ビニル鋼管(VB)とする。
	6.屋外排水設備工事	汚水雑排水は用地内道路に埋設されている汚水管に接続し、雨水は雨水管に接続する。汚水雑排水の枳は全インバート枳とし、高は普通荷重型鍍銀の防錆処理を以てしたものとす。雨水枍はコンクリート高とし、泥たまりは150mm以上設ける。設計図の添付は全の管径を基準とする。ルーフトライン及び立樋は建築工事とし、その他は本工事に含み、管材は枍枍を排水用鍍銀管及び水道用鍍銀めっき鋼管とし、枍と枍の接続及び本管との接続は硬質塩化ビニル管とする。
除 外 工 事		水道隔測メーター。電気配管配線工事

メーカーリスト

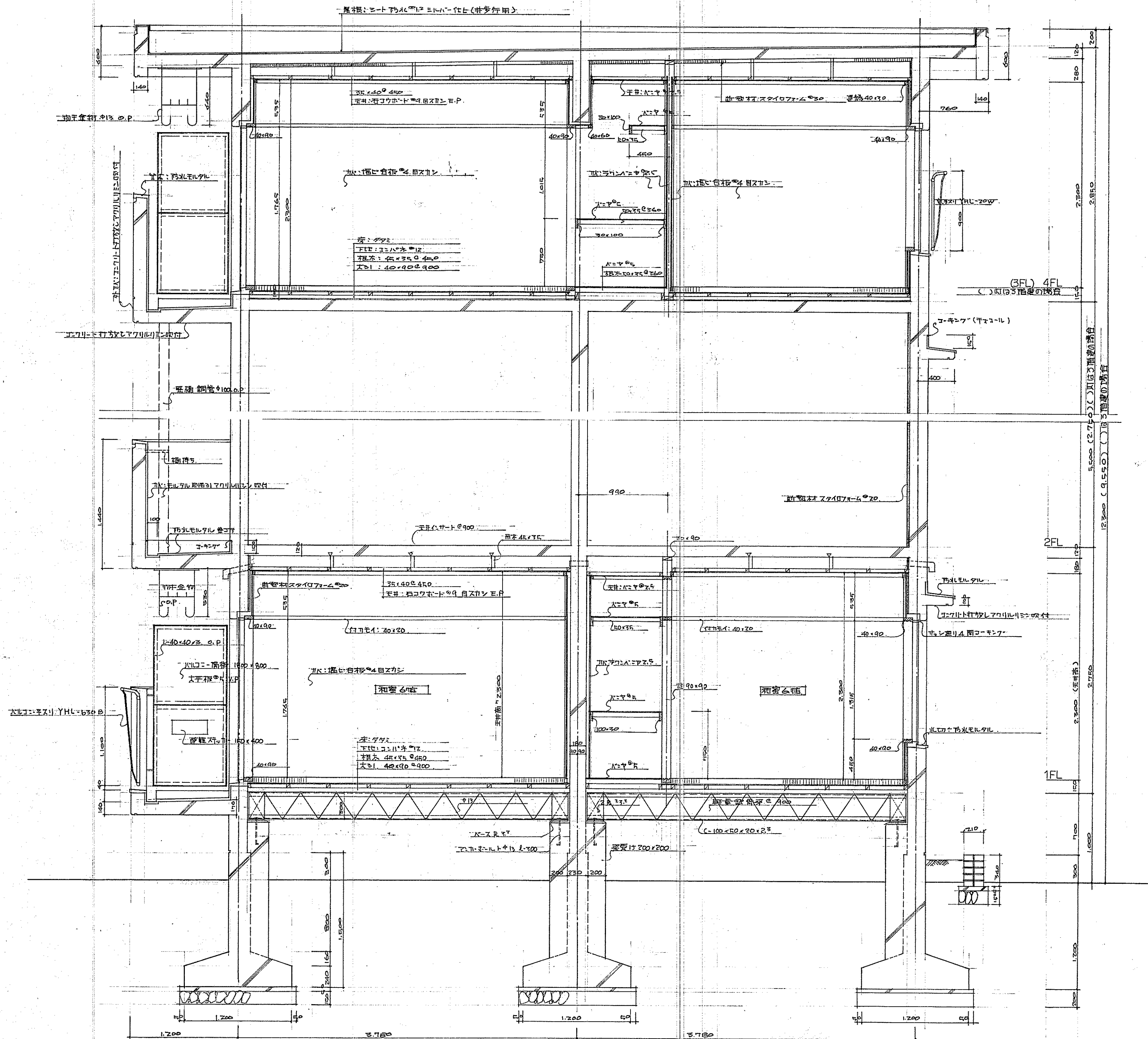
[illegible]

岩手県金石市洞 泉 (2号棟)					釜石市役所建設部建築課
洞 泉 へ 営 住 宅 建 設 工 事 給 排 水 衛 生 設 備					
仕 様 書 図			全 6 枚 中 の P 1		
一級建築士登録第28449号 津 志 田 勲					
都 長	課 長	補 佐	保 長	設 計	
昭和 54 年 0 月 日 縮 尺					



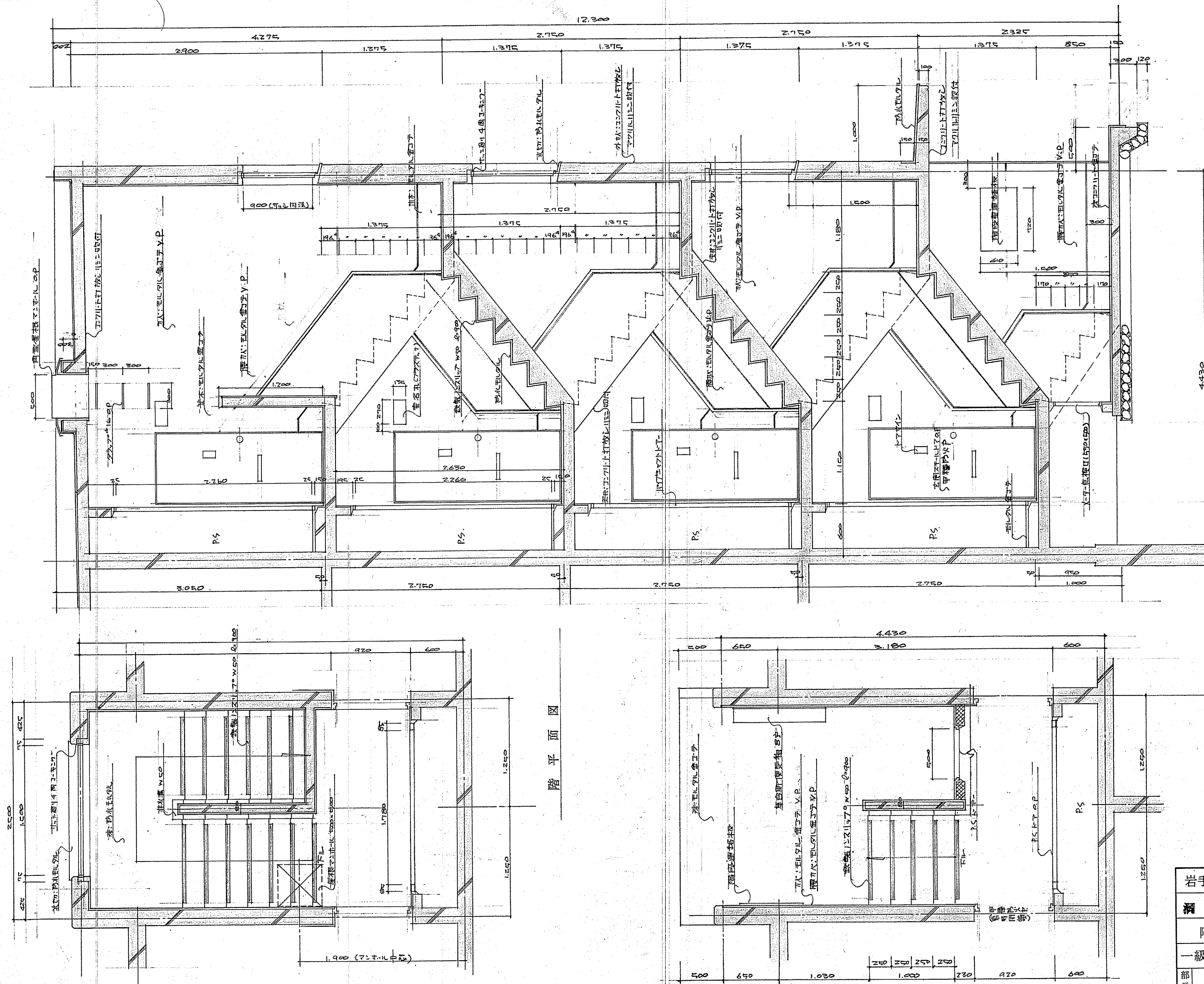
岩手県釜石市			
洞 泉 公営住宅建設 工事			
平面詳細図		全 枚中の8	
一級建築士登録第28449号 津志田 勲			
部長	課長	補佐	係長
昭和55年 11 月	日	縮尺 S = 1/30	

釜石市役所建設部建築課



岩手県釜石市			
網 泉 公営住宅建設 工事			
矩 計 図 全 枚中の7			
一級建築士登録第28449号 津志田 勲			
部長	課長	補佐	係長
昭和55年7月	日	縮尺	S = 1/30

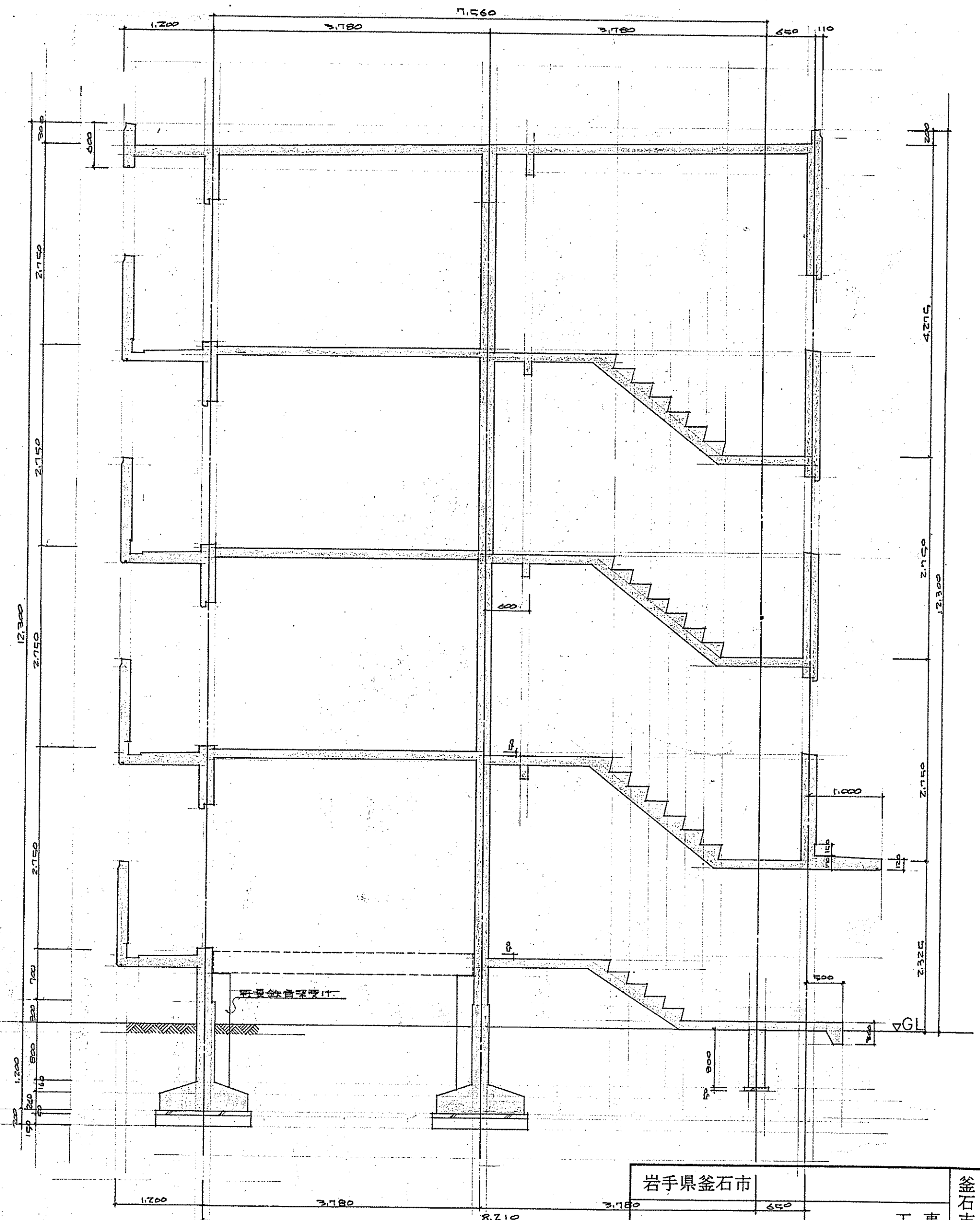
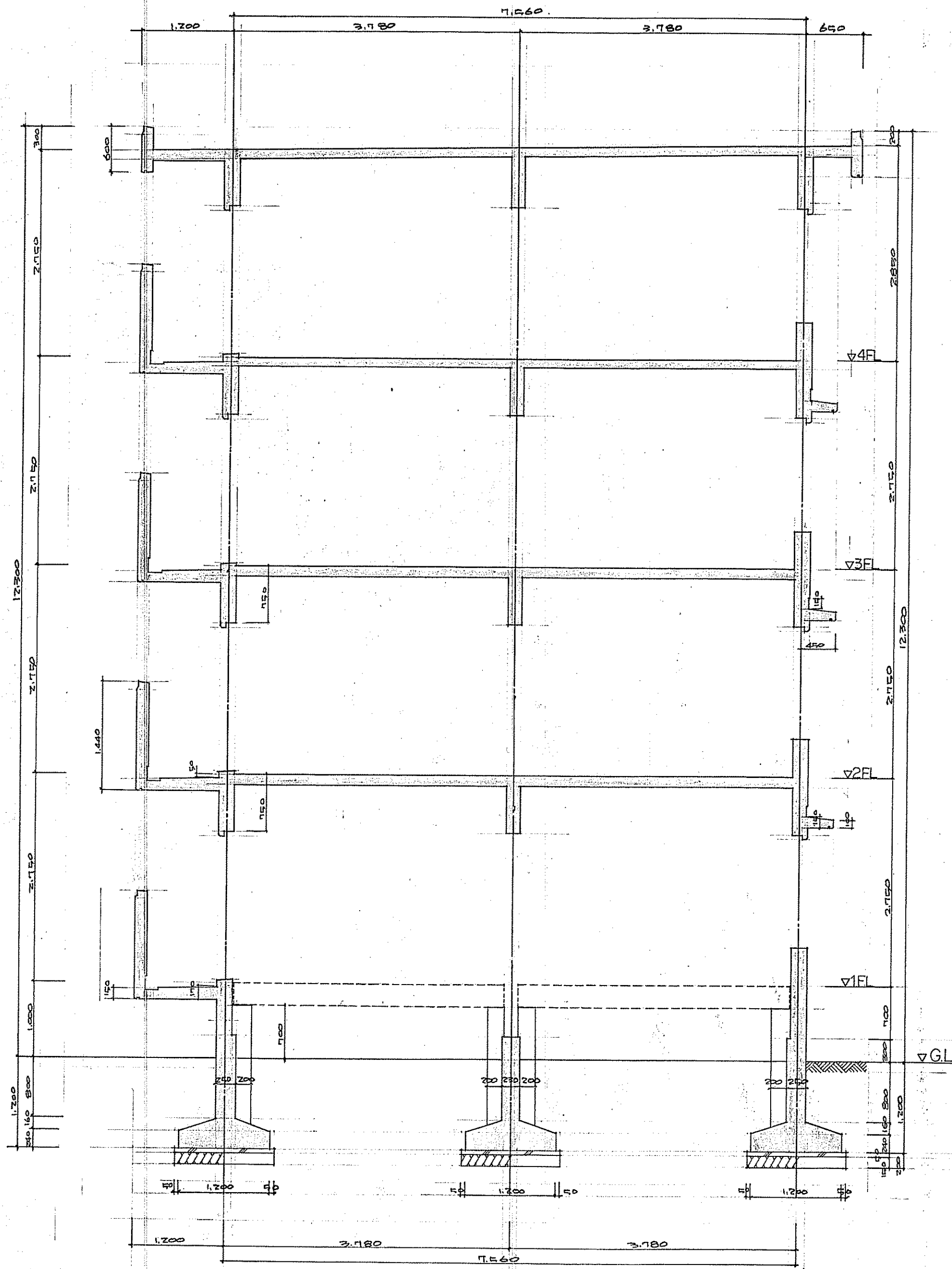
釜石市役所建設部建築課



階平面図

岩手県釜石市	
網 泉 公 営 住 宅 建 設 工 事	
階 段 詳 細 図 全 枚 中 の 9	
一級建築士登録第28449号 津志田 勲	
部 長	課 長
補 佐	係 長
設 計	設 計
昭和 55 年 7 月 日 縮 尺	

釜石市役所建設部建築課



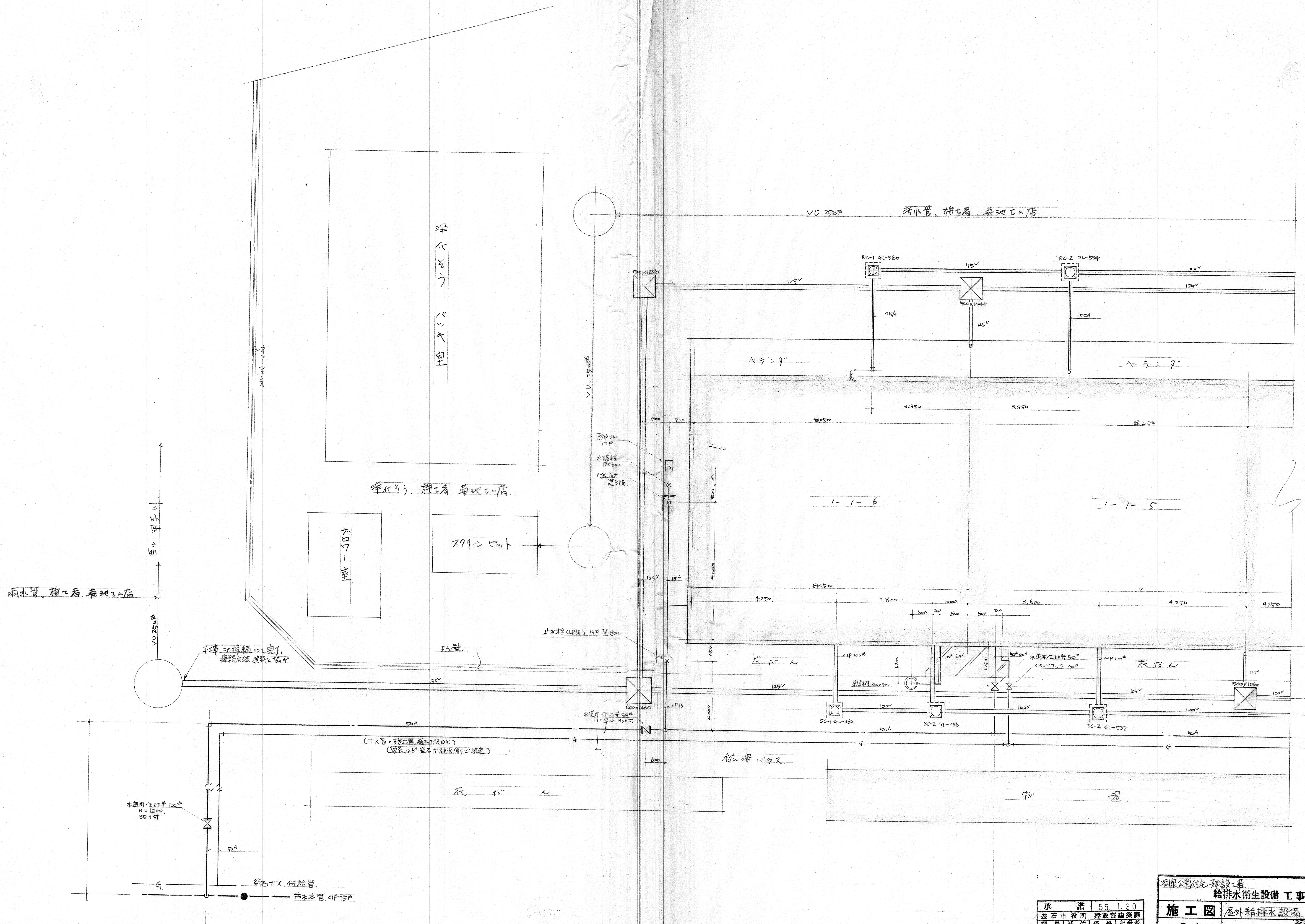
岩手県釜石市				
工 事				
図 全 枚中の				
一級建築士登録第28449号 津志田 勲				
部長	課長	補佐	係長	設計
昭和	年	月	日	縮尺

釜石市役所建設部建築課

外部仕上		基礎		躯体		屋根		内装	
外装	基礎	コンクリート打放しモルタルノリ 床下換気口：鋼鉄製 170×420	バルコニー	床：防水モルタル金コテ 壁：コンクリート打放しアクリリミニ吹付 天井：木目：防水モルタル金コテ	壁	壁：防水モルタル金コテ 天井：木目：防水モルタル金コテ	屋根	屋根	内装
	外壁	コンクリート打放しアクリリミニ吹付 底上：防水モルタル金コテ 底天：コンクリート打放しアクリリミニ吹付	バルコニー	バルコニー用ドレーンφ100 鋼鉄製 雨樋：白サス管φ100 O.P. バルコニー用手摺：YHL-430B (1100×1430×13)	壁	壁：防水モルタル金コテ 天井：木目：防水モルタル金コテ	屋根	屋根	内装
	内装	天井換気口：塩ビ製φ50 防虫網付 サッシ廻り：塩ビコーキング サッシ枠：白 防水モルタル金コテ	バルコニー	バルコニー：隔根材：鋼製シンクロシート 2P (800×1,800) 隔根：右端スレート入平板 15 V.P. 左端スラッガー (1500×400)	壁	壁：防水モルタル金コテ 天井：木目：防水モルタル金コテ	屋根	屋根	内装
	内装	窓用手摺 YHL-20W (900×200)	物干金物：鋼製シンクロシート O.P. (400×1,800) 壁：防水モルタル金コテ 天井：木目：防水モルタル金コテ	壁	壁：防水モルタル金コテ 天井：木目：防水モルタル金コテ	屋根	屋根	内装	

内部仕上表	室名	床	天井	壁	窓	扉	備考
	和 室	タタミ(杉・松・楓加工)② 下地:木炭床組 龍板:コニハチ②IZ -古P床用合板②IZ(サバ削り合板)	タタミ 昔仕 20×55	塀仕合板④ 目スガシ 貼 下地: 77間縁 25×45 ② 900 33間縁 15×50 ② 450 外壁面 断熱材:発泡ポリスチレン板②Z (コンクリート上)	石ゴウボード⑨ 目スガシ 貼 E.P 下地: 野縁 40×30 ② 450	最上階 スラガ下 断熱材:発泡ポリスチレン板②30	
	押 入	ラワンバニヤ②5.5	雑巾摺 20×15	ラワンバニヤ②2.5		ラワンバニヤ②2.5	
	台 所	床用合板②IZ	ラワン 〃85 O.P	モルタル金ゴテ E.P 流し白土サ 〃タイル 100×100 半磁器 塀仕合板④ 目スガシ (木造下地)	石ゴウボード⑨ 灰付 E.P 廻り縁 O.P	流し台 S41800(旧KT4型) 吊戸棚:公園標準型(W1,200×H775) 水切り棚:公園A型1段式(L1,200) 〃 BLA-1 (W1,200×H500) 白附流し水切りカバー標準型 W150 L1,800 ステンレス SUS430 ②0.6 ハーフステンレス SUS430 (H50×310) ガス湯沸器取付板 A-4 装	
	玄 関	防水モルタル金ゴテ	ラワン 〃85 O.P	モルタル金ゴテ E.P (コンクリート上)	石ゴウボード⑨ 目スガシ E.P 廻り縁 O.P	下足箱 (400×700) 天井付 オートエレベーター スチール (W1,800×L2,300) 防錆金物	
	玄 関ホール	床用合板②IZ (上り極、オイルステイン7=ス)		塀仕合板④ 目スガシ 貼 (木造下地)			
	便 所	ラワンバニヤ②IZ(コニハチ)下地 塀ビニール	ラワン 〃85 O.P	ビニールクロス (防水モルタル金ゴテ、コンクリート部) (〃ラワンバニヤ②5.5 木造)	ビニールクロス (ラワンバニヤ②5.5下地)	タオル掛 (給水工事)	
	浴 室	浴室用 防水パップ (FRP) 防水パップ 廻り 防水サニタライト		モルタル金ゴテ V.P	石綿スレート(太平板)⑤ アクリル樹脂吹付 廻り縁 塀仕	バランズ金排気PC材製ステンレス SUS304 ステンレス浴室出入口サッシ SUS304 B型 ②0.6	
	洗面 脱衣室	床用合板②IZ	ラワン 〃85 O.P	モルタル金ゴテ E.P (コンクリート上) 塀仕合板④ 目スガシ (木造下地)	石ゴウボード⑨ 目スガシ E.P 廻り縁 O.P	タオル掛 (給水工事) タタキ床 防水1100(〃) 洗面器 鏡 (〃) 吊戸棚 (W1,000×L600)	
	階段室	防水モルタル金ゴテ 12スリッパ 鉄条 W50 L900	防水モルタル金ゴテ H 200	塀壁:モルタル金ゴテ V.P 塀:モルタル金ゴテ V.P	コンクリート打放し アクリル樹脂吹付	パイプシャフトドア-BL II型 O.P 〃 階数表示板 壁名札 P型(文字3号) 〃 集合郵便受箱 3号用 MA型 階段室連絡板(8号用)ラシャ仕上 X-S直様口 500×550 O.P 屋上マニホール出入口用 格差 アルミシーム 玄関ドア:BL70Lストア(甲種防犯戸) ドアサイン付	

岩手県釜石市					釜石市役所建設部建築課
洞 泉 公営住宅建設工事					
仕 上 表 図		全 枚中の 2			
一級建築士登録第 28449 号 津志田 勲					
部長	課長	補佐	係長	設計	
昭和 55 年 7 月 日 縮尺					



承諾	55.1.30
釜石市役所 建設部建築課	
課長 補佐 係長 担当者	

釜石水道工事株式会社

給排水衛生設備工事

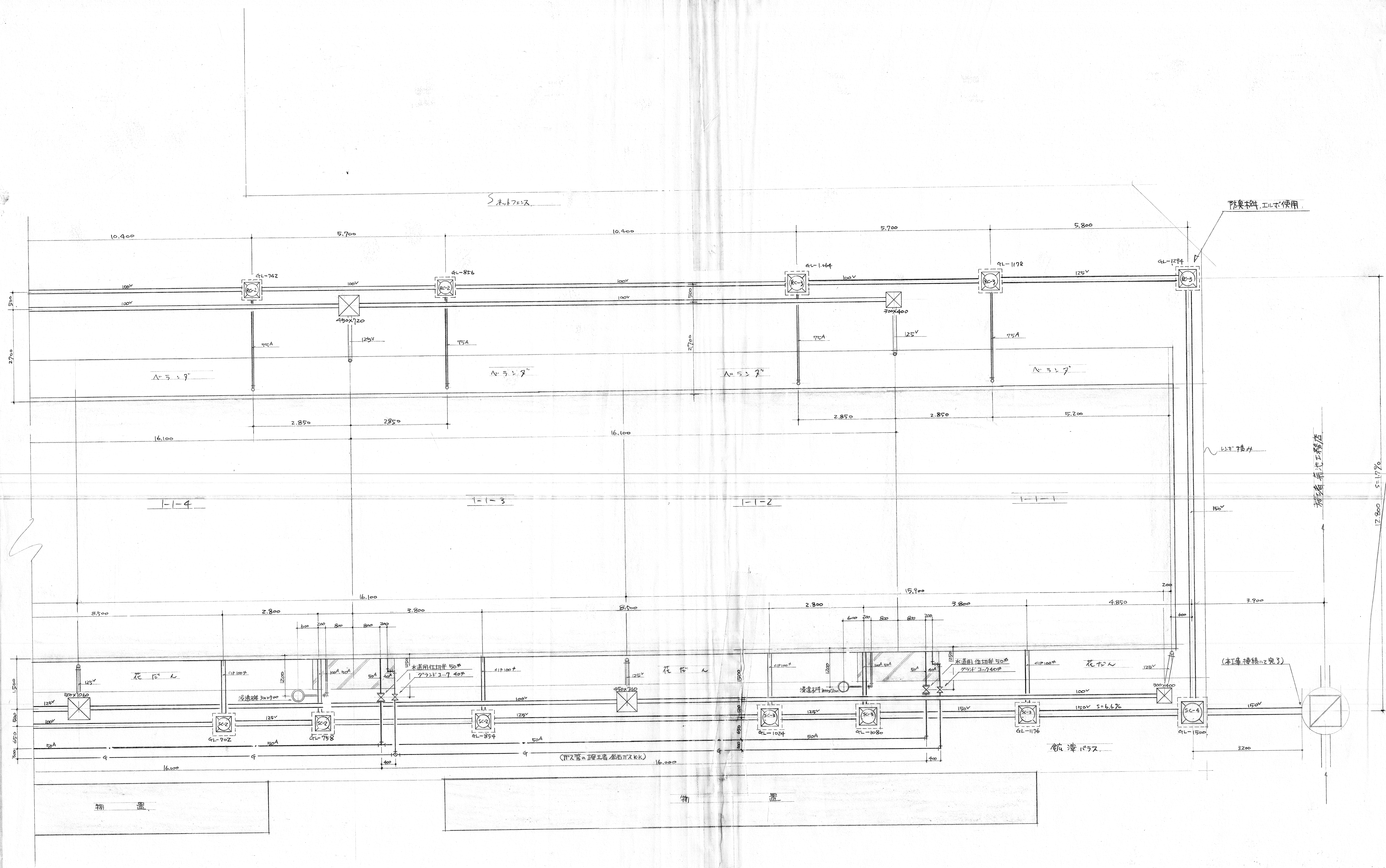
9/1

施工図

屋外箱排水設備

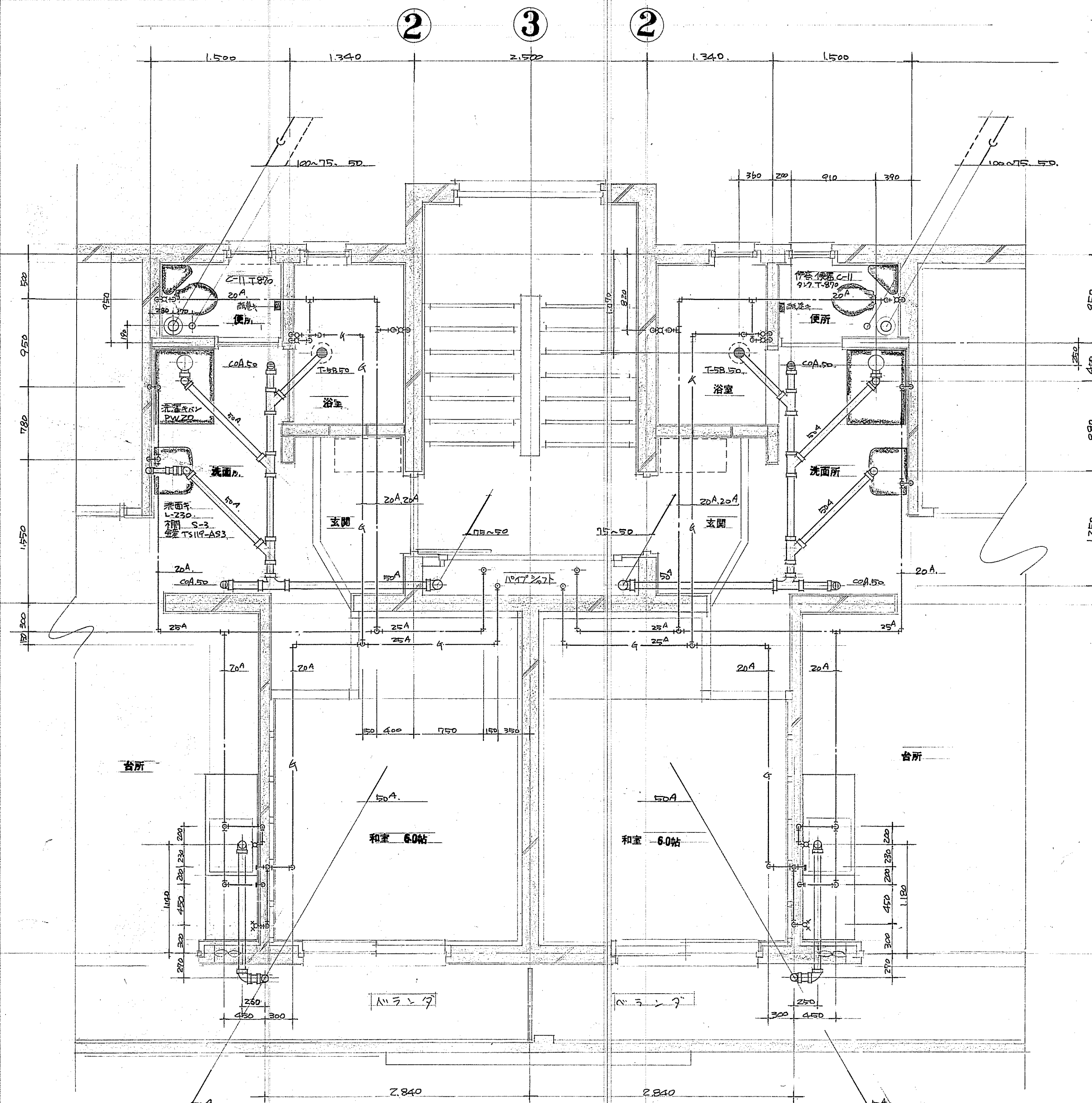
縮尺 1:50

昭和55年 月 日 設計 校閲



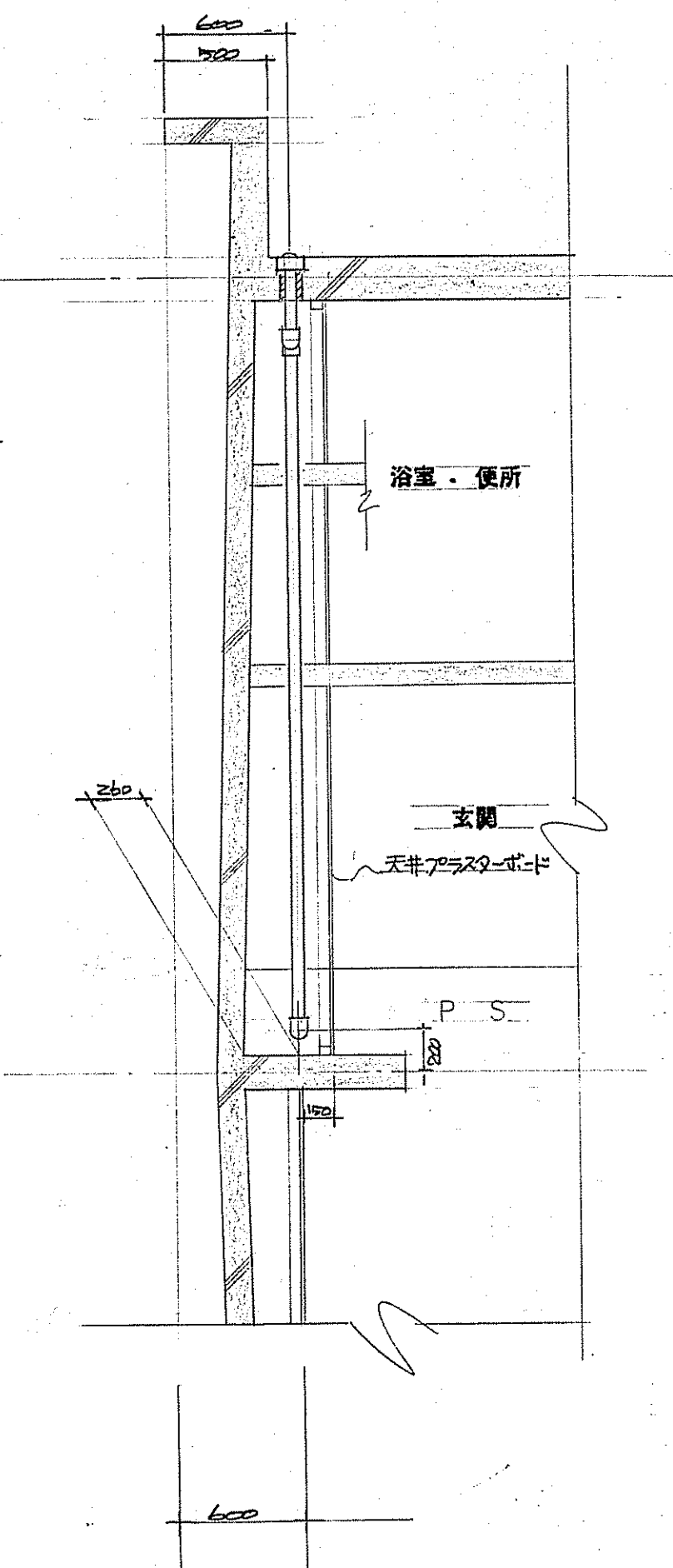
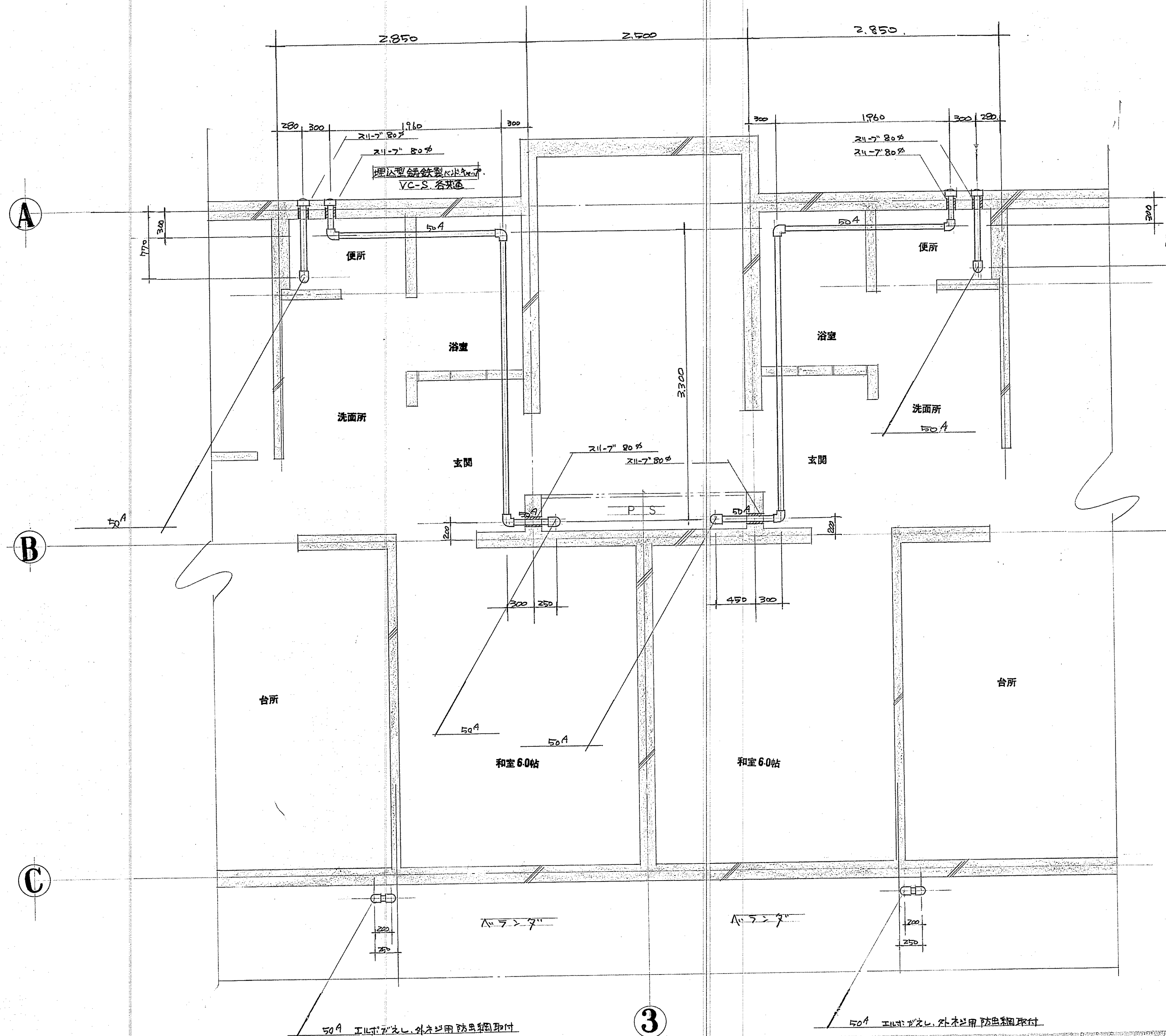
承諾 50
釜石市役所 建設部 建築課
課長 補佐 佐藤 担当
田中 佐藤 佐藤 佐藤

羽根公営住宅建設工事
給排水衛生設備 工事 9/2
施工図 屋外給排水設備 1/2
縮尺 8-1:50 昭和41年1月 日 意 監 検 図
釜石水道工事株式会社



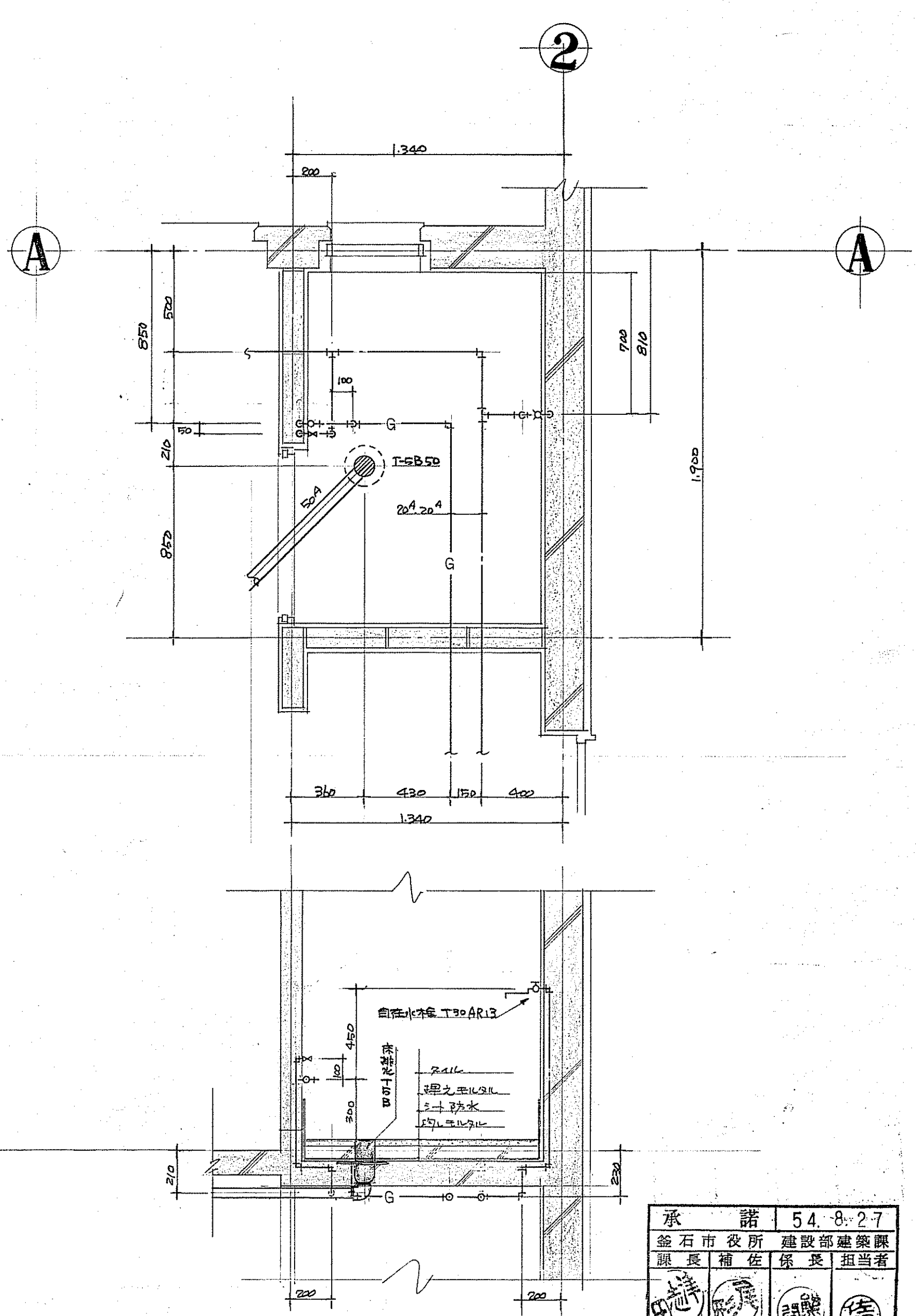
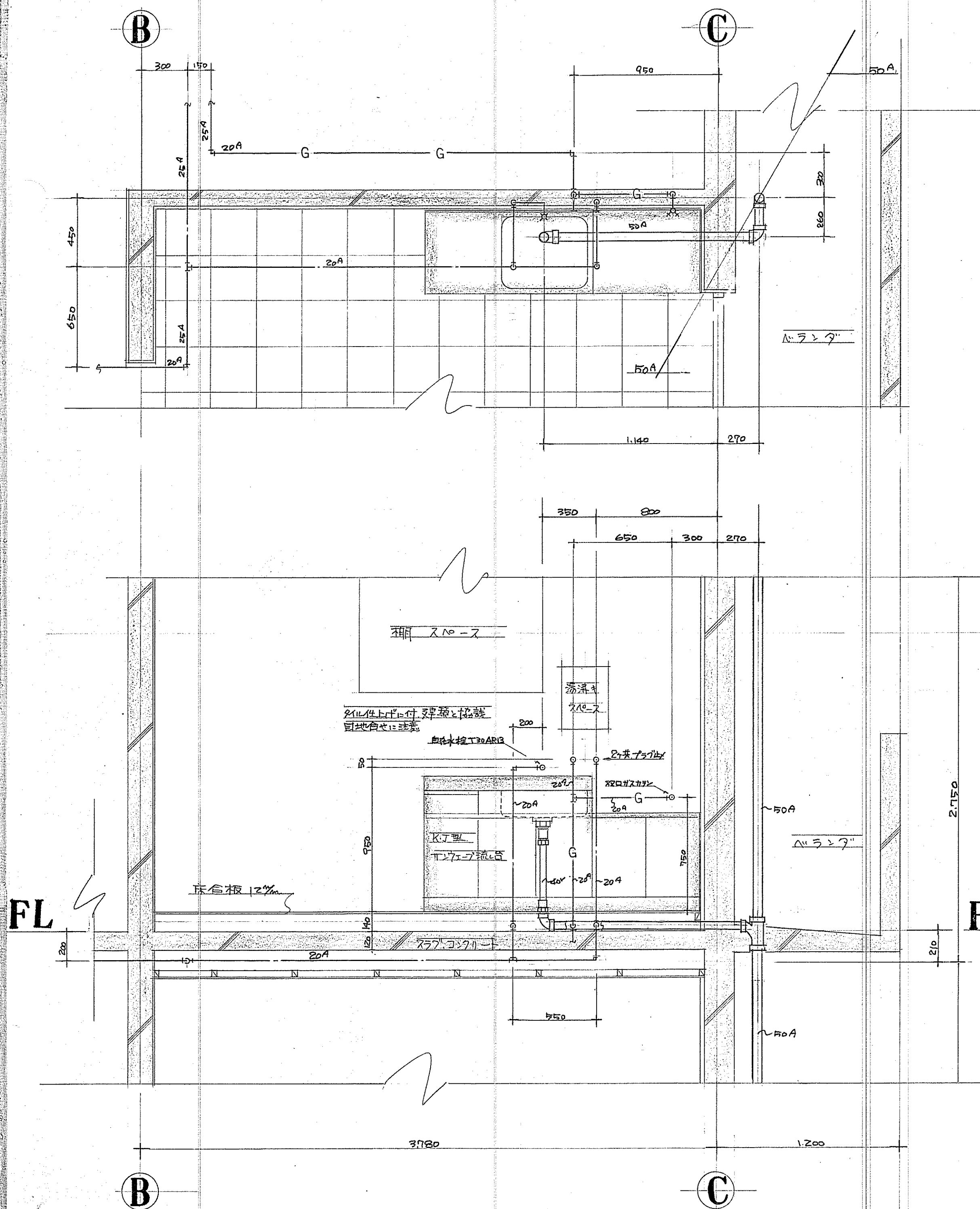
承諾	54.8.27
釜石市役所 建設部建築課	
課長 補佐 係長 担当者	

洞泉公営住宅 建設工事		図面番号
給排水衛生設備 工事		4/
施工図	各共通平面詳細図	
縮尺 S=1:30	昭和44年8月 日設計	検図
釜石水道工事株式会社		



承	諾	54.8.27
金石市役所	建設部建築課	
課長	補佐	係長 担当者

洞泉公営住宅 建設工事		図面番号
給排水衛生設備工事		5
施工図	4F通気、各共通平面詳細図 2	
縮尺 S=1:30	昭和44年8月	日設 校図
釜石水道工事株式会社		



承	諾	54.8.27
釜石市役所	建設部建築課	
課長	補佐	保長 担当者
田中	田中	田中

羽泉公営住宅建設工事
 給排水衛生設備 工事 7/

施工図 台所・浴室各通詳細図

縮尺 S=1:20 昭和54年8月 日 設計 検図

釜石水道工事株式会社